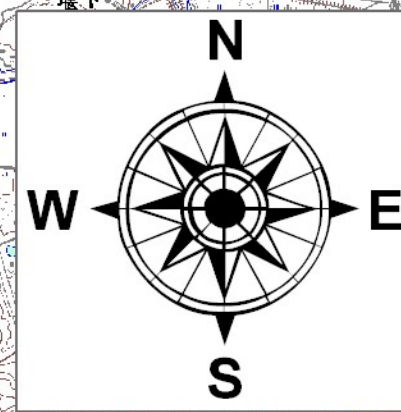


角田市 地震防災マップ

【地域の危険度マップ】

(宮城県沖地震単独型による木造家屋倒壊危険度によるもの)



凡例

危険度7	30 ~ %
危険度6	20 ~ 30 %
危険度5	10 ~ 20 %
危険度4	7 ~ 10 %
危険度3	5 ~ 7 %
危険度2	3 ~ 5 %
危険度1	0 ~ 3 %

地域内の建物の中で
全壊する建物の割合

この地域の危険度マップは、地域が揺れやすさマップ(宮城県沖地震(単独型))において示された強さ(震度)の揺れとなった場合に、地盤の液状化の影響を含めてどの程度の建物被害(全壊相当)が生じるかを100メートルメッシュ毎に評価し、相対的に表したものです。

地震の発生の仕方によっては、被害の状況がこれよりも大きくなったり、小さくなったりすることがあります。

想定した宮城県沖地震(単独型)は平均すると37年に一度、昭和53(1978)年の宮城県沖地震と同様の場所と規模で同じように繰り返し起きていると考えられているものです。今後30年間の発生確率は99%といわれています。マグニチュード7.6を想定しています。

0 500 1,000 2,000 3,000 4,000 5,000 m